

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム松葉の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 23年 3月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	時折気になる利用者へのスピーチロックや言葉使いについて、職員間で話し合いを持ち、より適切な対応について再認識したい	利用者に対する言葉かけは丁寧語・尊敬語を使用する 職員間での言葉使いも、「です・ます」等の言葉を用いる	・毎回の職員会議に状況を各ユニットごとに報告し合う ・強化月間を設け意識付けを行う	12ヶ月
2		重度化する利用者のケアについて職員の知識にばらつきがある	重度化する利用者に対するケアや対処の方法等の知識を高め、重度化に対しての不安を取り除く	・勉強会に取り上げる ・看護師に随時質問・疑問を投げかける意識付けをしていく	3ヶ月
3	35	地域との関わりは随所に見られるが、災害時の協力体制についての相互関係が構築できていない	避難誘導訓練に家族や地域住民に参加を依頼する	・運営推進会議の議題に取り上げる ・ホーム便りに掲載し理解を得る	10ヶ月
4	11	職員は日々介護や業務に関わる中、真の思いや提案を表現する機会が少ない	職員は、職員同士また管理者に日頃の思いや疑問を打ち明けるができ、一層前向きに運営に参加できる	・職員会議の他、ユニット会議を充実させ職員間の意見交換を活発化する ・職員は個々に課題を明確にするよう目標設定をし、管理者は職員がその目標を達成できるよう助言・励ましをかけられるよう面談を設ける	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。